

3. 調査地点及び実施方法

(1) 試料採取機関

モニタリング調査は、全国の都道府県及び政令指定都市に試料採取を委託し、民間分析機関において分析を実施した。

試料採取機関名 ^{注1)}	調査媒体			
	水質	底質	生物	大気
北海道環境生活部環境保全局循環型社会推進課及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構産業技術環境研究本部エネルギー・環境・地質研究所	○	○	○	○
札幌市衛生研究所				○
岩手県環境保健研究センター	○	○	○	○
宮城県保健環境センター	○	○	○	○
仙台市衛生研究所		○		
秋田県健康環境センター	○	○		
山形県環境科学研究所	○	○		○
福島県環境創造センター	○	○		
茨城県霞ヶ浦環境科学センター	○	○	○	○
栃木県保健環境センター	○	○		
群馬県衛生環境研究所	○			
埼玉県環境科学国際センター	○			
千葉県環境研究センター		○		
東京都環境局環境改善部及び公益財団法人東京都環境公社東京都環境科学研究所	○	○	○	○
神奈川県環境科学センター				○
横浜市環境創造局環境科学研究所	○	○		○
川崎市環境局環境総合研究所	○	○	○	
新潟県保健環境科学研究所	○	○		○
富山県生活環境文化部環境保全課及び富山県環境科学センター	○	○		○
石川県保健環境センター	○	○	○	○
福井県衛生環境研究センター	○	○		
山梨県衛生環境研究所		○		○
長野県環境保全研究所	○	○		○
岐阜県保健環境研究所				○
静岡県環境衛生科学研究所	○	○		
愛知県環境調査センター	○	○		
名古屋市環境局地域環境対策部環境科学調査センター			○	○
三重県保健環境研究所	○	○		○
滋賀県琵琶湖環境科学研究所	○	○	○	

試料採取機関名 ^{注1)}	調査媒体			
	水質	底質	生物	大気
京都府保健環境研究所	○	○		○
京都市衛生環境研究所	○	○		
大阪府環境農林水産部環境管理室事業所指導課	○	○	○	○
大阪市立環境科学研究センター	○	○		
兵庫県環境部水大気課及び公益財団法人ひょうご環境創造協会兵庫県環境研究センター	○	○	○	○
兵庫県環境部水大気課及び伊丹市都市交通部みどり自然課			○ ^{注2)}	
神戸市環境局環境保全課及び神戸市健康科学研究所	○	○		○
奈良県景観・環境総合センター		○		○
和歌山県環境衛生研究センター	○	○		
鳥取県生活環境部環境立県推進課及び衛生環境研究所			○	
島根県保健環境科学研究所及び島根県隠岐保健所				○
岡山県環境保健センター	○	○		
広島県立総合技術研究所保健環境センター	○	○		
広島市衛生研究所			○	○
山口県環境保健センター	○	○		○
徳島県立保健製薬環境センター	○	○		○
香川県環境保健研究センター	○	○	○	○
愛媛県立衛生環境研究所		○		○
高知県衛生環境研究所	○	○	○	
北九州市保健環境研究所	○	○		
福岡市保健環境研究所		○		
佐賀県環境センター	○	○		○
長崎県県民生活環境部地域環境課	○	○		
熊本県保健環境科学研究所	○			○
大分県生活環境部環境保全課及び大分県衛生環境研究センター		○	○	
宮崎県衛生環境研究所	○	○		○
鹿児島県環境保健センター	○	○	○	○
沖縄県衛生環境研究所	○	○	○	○

(注1) 試料採取機関名は、2023年度末のものである。

(注2) 兵庫県環境部水大気課及び伊丹市都市交通部みどり自然課において採取された生物はカワウの卵で、諸外国の調査において調査を実施している例があることから、本調査においても実施しており、結果については参考値として扱った。

（２）調査地点及び調査対象物質

モニタリング調査における調査媒体別の調査対象物質（群）数及び調査地点数等は以下の表のとおりである。

それぞれ媒体ごとでの各調査地点における対象物質、調査地点の全国分布図及び詳細地点図は、水質について表1-1、図1-1及び図1-2に、底質について表1-2、図1-3及び図1-4に、生物について表1-3、図1-5及び図1-6、大気について表1-4、図1-7及び図1-8に示した。それぞれの調査地点で得られた試料については、各媒体において調査の対象とした全ての物質の測定を行っている。

なお、調査対象物質、媒体及び調査地点については、「４．モニタリング調査としての継続性に関する考察」の「（１）調査対象物質及び媒体の推移」、「（２）調査地点の推移」も併せて参照のこと。

調査媒体	地方公共団体数	調査対象物質（群）数	調査地点（・生物種）数	調査地点ごとの検体数
水質	42	8	47	1
底質	46	8	60	1 注1)
生物（貝類）	2	7	2	1 注2)
生物（魚類）	17	7	18	1 注2)
生物（鳥類）	3 注3)	7	3 注3)	1 注2)
大気（温暖期）	33	8	35	1 又は 3 注4)
全媒体	56	11	120 注3)	

（注1）底質については各調査地点とも3試料/地点の採取を行い、調査地点毎に3試料を等量ずつ混合して1検体/地点として測定した。

（注2）生物については原則として各調査地点とも3試料/地点の採取を行い、調査地点毎に3試料を等量ずつ混合して1検体/地点として測定した。

（注3）生物（鳥類）のうち1地点で得られた試料はカワウの卵であり、卵黄と卵白とに分けて測定を行い、結果は参考値として扱い、参考資料に示した。

（注4）[21] ヘキサクロブタ-1,3-ジエン以外の物質については、ハイボリュームエアサンプラーにより24時間の採取を3日行うことで得られる3試料の抽出液を等量ずつ混合した1検体又はミドルボリュームエアサンプラーにより7日間の採取を行うことで得られる1試料の抽出液から1検体を測定した。[21] ヘキサクロブタ-1,3-ジエンについては、ローボリュームエアサンプラーにより24時間の採取を3日行うことで得られる3試料それぞれを検体として測定した。

（３）試料の採取方法

試料の採取は、概ね秋期（９月～11月）の天候が安定した時期に試料採取を行った。各調査地点における試料採取日時、その他試料採取情報は、調査結果報告書詳細版（環境省ホームページ）を参照のこと。試料の採取方法及び検体の調製方法については、「化学物質環境実態調査実施の手引き（令和２年度版）」（2021年３月、環境省環境保健部環境安全課）に従うこととした。

（４）分析法

分析法の概要は、調査結果報告書詳細版（環境省ホームページ）の「モニタリング調査対象物質の分析法概要」を参照のこと。

（５）調査対象生物種

生物媒体において調査対象とする種は、指標としての有意性、実用性のほか、国際的な比較の可能性も考慮し、ムラサキイガイ及びスズキを中心に貝類1種、魚類9種及び鳥類1種の計11種とした。

2023年度において調査対象となった生物種の特性を表2に示す。また、表3-1から表3-3には、分析に供した検体の概要をまとめた。

表1-1 2023年度モニタリング調査地点一覧（水質）

地方公共団体	調査地点	採取日
北海道	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	2023年11月16日
岩手県	豊沢川豊沢橋（花巻市）	2023年11月8日
宮城県	仙台湾（松島湾）	2023年10月16日
秋田県	八郎湖	2023年9月26日
山形県	最上川河口（酒田市）	2023年10月20日
福島県	小名浜港	2023年11月14日
茨城県	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	2023年11月16日
栃木県	田川谷地賀橋（下野市）	2024年1月10日
群馬県	利根川利根大堰上流（千代田町）	2023年11月15日
埼玉県	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	2023年11月24日
東京都	荒川河口（江東区）	2023年11月30日
	隅田川河口（港区）	2023年11月30日
横浜市	横浜港	2023年11月6日
川崎市	川崎港京浜運河扇町地先	2023年11月13日
新潟県	信濃川下流（新潟市）	2023年11月15日
富山県	神通川河口萩浦橋（富山市）	2023年10月18日
石川県	犀川河口（金沢市）	2023年10月18日
福井県	笙の川三島橋（敦賀市）	2023年10月19日
長野県	諏訪湖湖心	2023年11月14日
静岡県	天竜川掛塚橋（磐田市）	2023年11月7日
愛知県	名古屋港	2023年11月8日
三重県	四日市港	2023年12月12日
滋賀県	琵琶湖唐崎沖中央	2023年11月29日
京都府	宮津港	2024年1月10日
京都市	桂川宮前橋（京都市）	2023年11月16日
大阪府	大和川河口（堺市）	2023年12月6日
大阪市	大阪港	2023年10月31日
兵庫県	姫路沖	2023年11月16日
神戸市	神戸港中央	2023年11月21日
和歌山県	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	2023年11月30日
岡山県	水島沖	2023年11月8日
広島県	呉港	2023年11月7日
	広島湾	2023年11月7日
山口県	徳山湾	2023年10月19日
	宇部沖	2023年10月19日
	萩沖	2023年10月12日
徳島県	吉野川河口（徳島市）	2023年10月26日
香川県	高松港	2023年11月21日
高知県	四万十川河口（四万十市）	2023年10月13日
北九州市	洞海湾	2023年11月28日
佐賀県	伊万里湾	2023年11月21日
長崎県	大村湾	2023年11月2日
熊本県	緑川平木橋（宇土市）	2023年11月21日
宮崎県	大淀川河口（宮崎市）	2023年10月27日
鹿児島県	天降川新川橋（霧島市）	2023年10月23日
	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	2023年11月1日
沖縄県	那覇港	2023年11月8日



図1-1 2023年度モニタリング調査地点（水質）

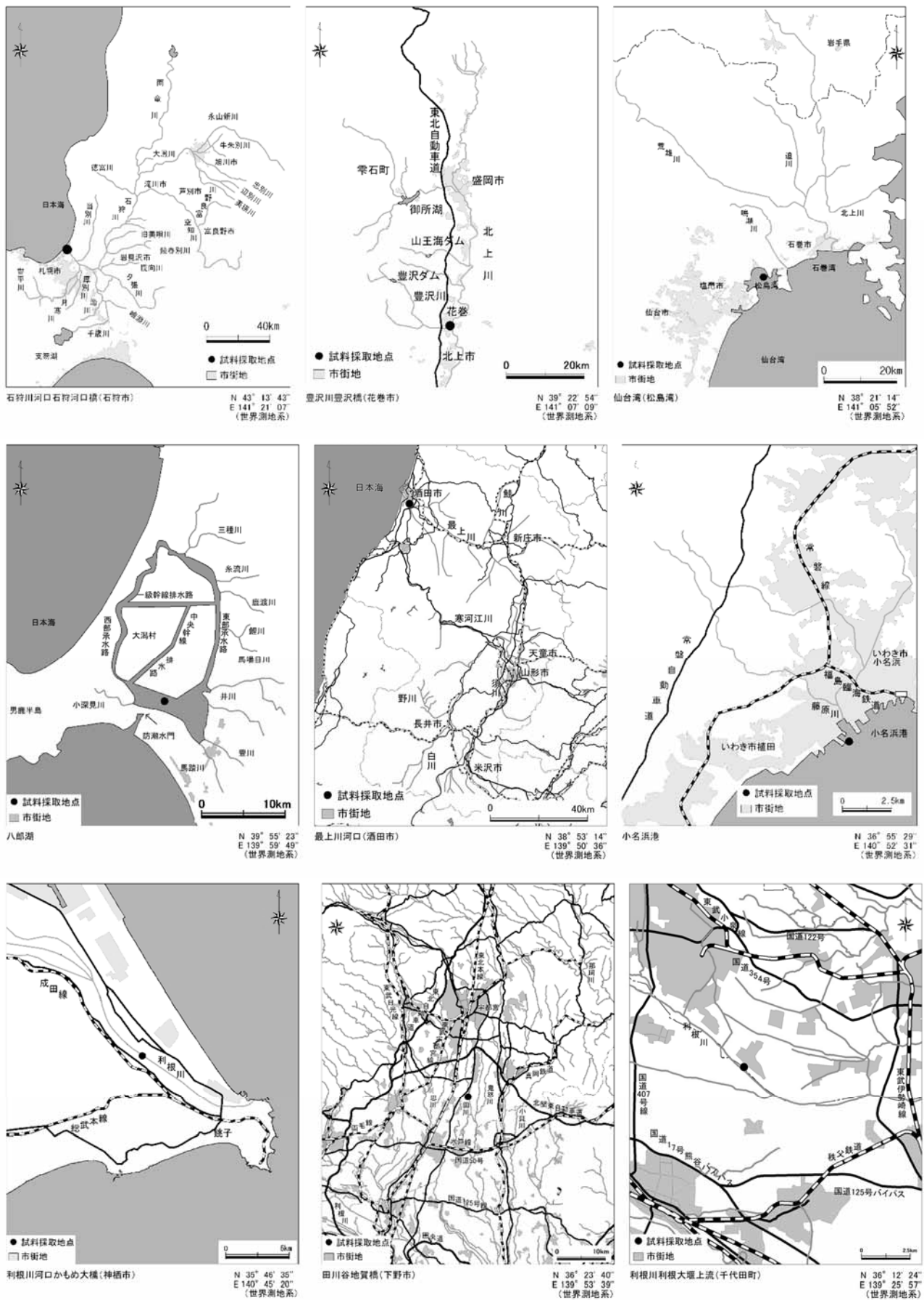


図 1-2 (1/6) 2023 年度モニタリング調査地点 (水質) 詳細

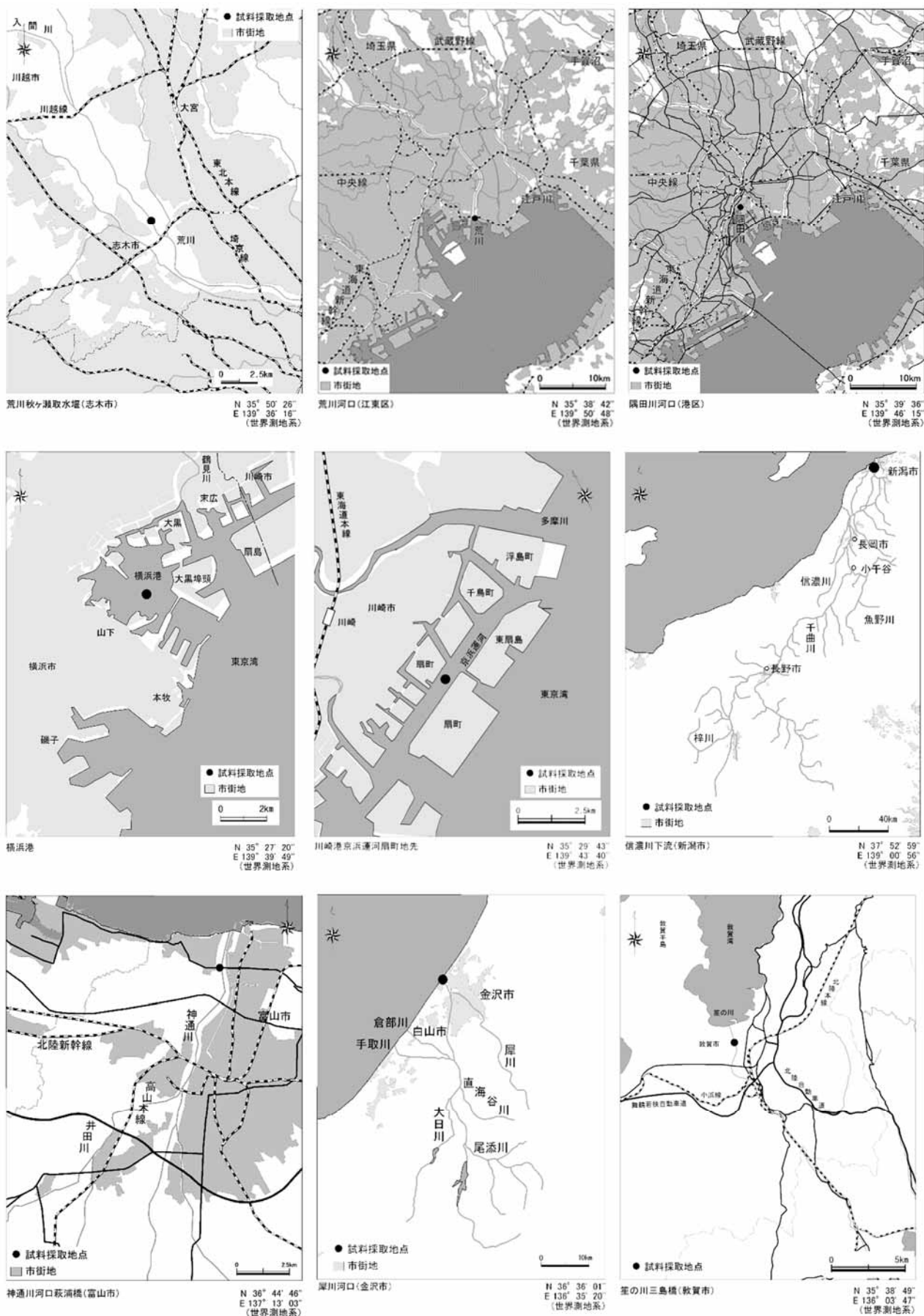


図 1-2 (2/6) 2023 年度モニタリング調査地点 (水質) 詳細

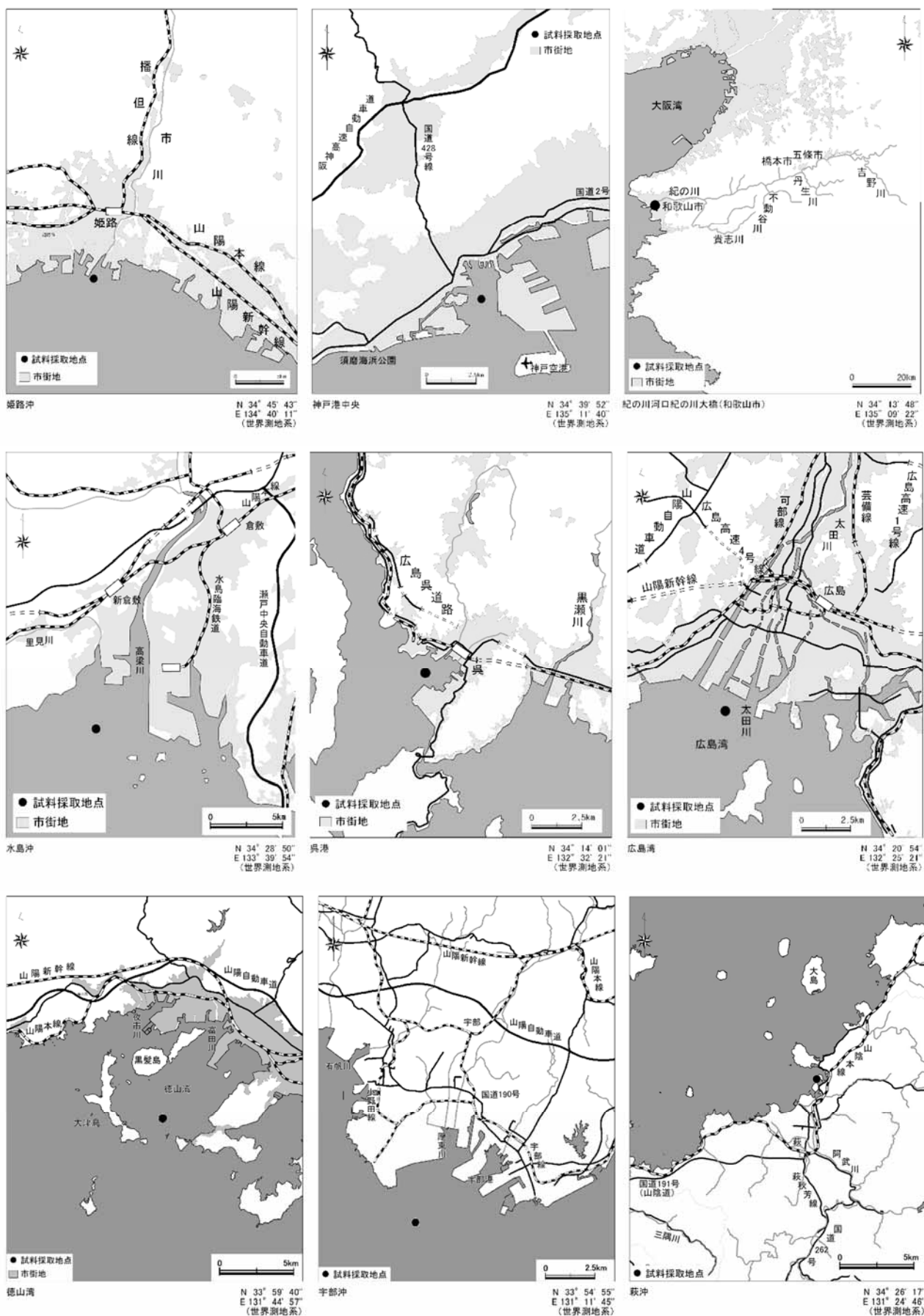


図 1-2 (4/6) 2023 年度モニタリング調査地点 (水質) 詳細

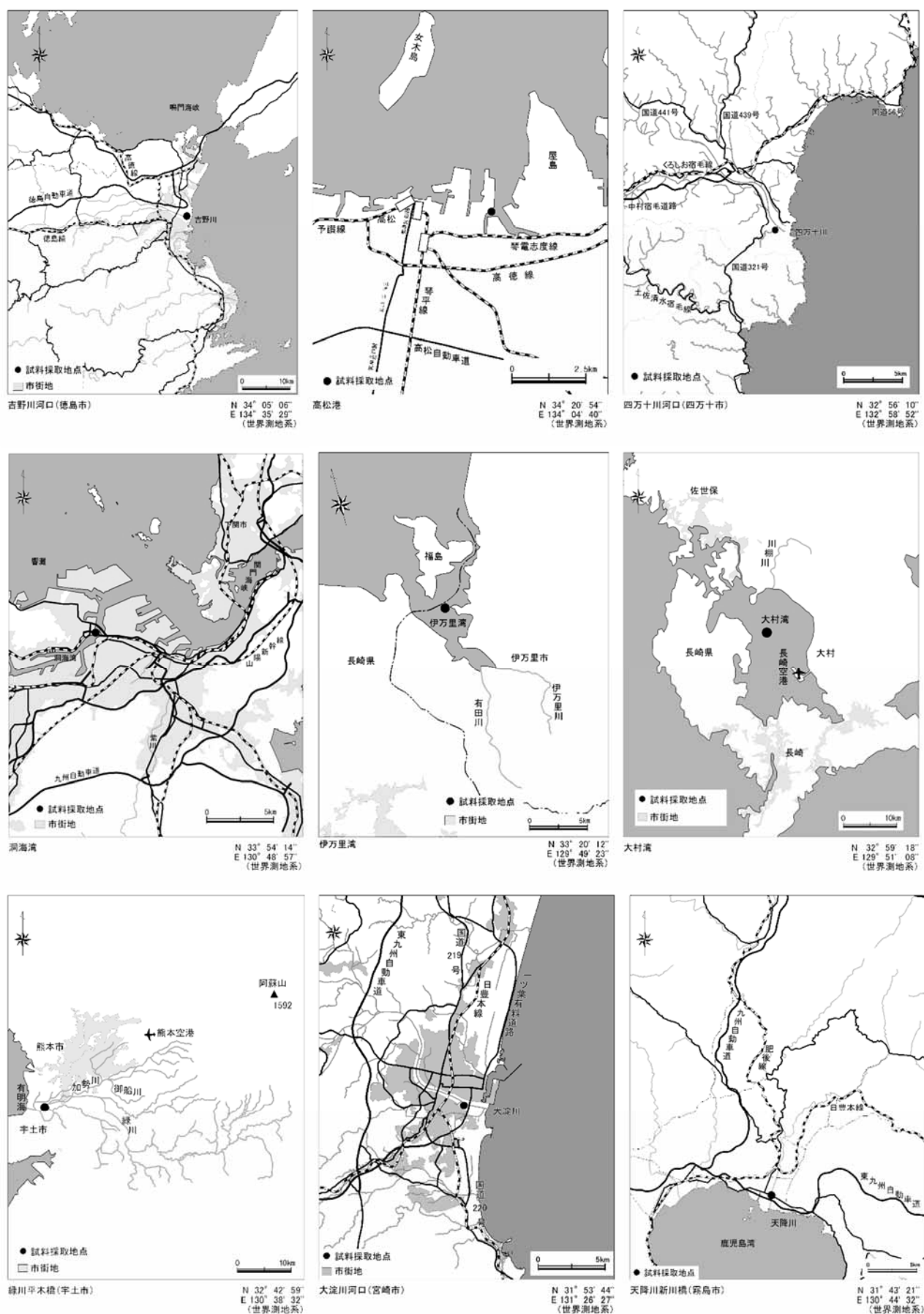


図 1-2 (5/6) 2023 年度モニタリング調査地点 (水質) 詳細

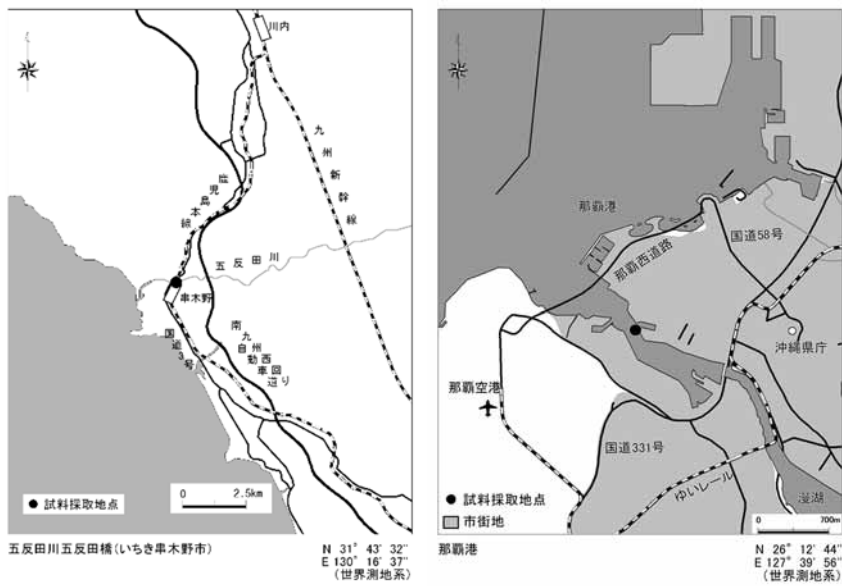


図 1-2 (6/6) 2023 年度モニタリング調査地点 (水質) 詳細

表1-2 2023年度モニタリング調査地点一覧（底質）

地方公共団体	調査地点	採取日
北海道	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	2023年11月16日
	苫小牧港	2023年9月13日
岩手県	豊沢川豊沢橋（花巻市）	2023年11月8日
宮城県	仙台湾（松島湾）	2023年10月16日
仙台市	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	2023年11月6日
秋田県	八郎湖	2023年9月26日
山形県	最上川河口（酒田市）	2023年10月20日
福島県	小名浜港	2023年11月14日
茨城県	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	2023年11月16日
栃木県	田川谷地賀橋（下野市）	2024年1月10日
千葉県	市原・姉崎海岸	2023年11月29日
東京都	荒川河口（江東区）	2023年11月30日
	隅田川河口（港区）	2023年11月30日
横浜市	横浜港	2023年11月6日
川崎市	多摩川河口（川崎市）	2023年11月13日
	川崎港京浜運河扇町地先	2023年11月13日
新潟県	信濃川下流（新潟市）	2023年11月21日
富山県	神通川河口萩浦橋（富山市）	2023年10月18日
石川県	犀川河口（金沢市）	2023年10月18日
福井県	笙の川三島橋（敦賀市）	2023年10月19日
山梨県	荒川千秋橋（甲府市）	2023年10月19日
長野県	諏訪湖湖心	2023年11月14日
静岡県	清水港	2023年11月27日
	天竜川掛塚橋（磐田市）	2023年11月7日
愛知県	衣浦港	2023年11月8日
	名古屋港	2023年11月8日
三重県	四日市港	2023年12月12日
	鳥羽港	2023年11月13日
滋賀県	琵琶湖南比良沖中央	2023年11月29日
	琵琶湖唐崎沖中央	2023年11月29日
京都府	宮津港	2024年1月10日
京都市	桂川宮前橋（京都市）	2023年11月16日
大阪府	大和川河口（堺市）	2023年12月6日
大阪市	大川毛馬橋（大阪市）	2023年10月31日
	淀川河口（大阪市）	2023年10月31日
	大阪港	2023年10月31日
	大阪港外	2023年10月31日
兵庫県	姫路沖	2023年11月16日
神戸市	神戸港中央	2023年11月21日
奈良県	大和川大正橋（王寺町）	2023年11月28日
和歌山県	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	2023年11月30日
岡山県	水島沖	2023年11月8日
広島県	呉港	2023年11月7日
	広島湾	2023年11月7日
山口県	徳山湾	2023年10月19日
	宇部沖	2023年10月19日
	萩沖	2023年10月12日
徳島県	吉野川河口（徳島市）	2023年10月26日
香川県	高松港	2023年11月21日
愛媛県	新居浜港	2023年11月9日
高知県	四万十川河口（四万十市）	2023年10月13日
北九州市	洞海湾	2023年11月28日
福岡市	博多湾	2023年11月16日
佐賀県	伊万里湾	2023年11月21日
長崎県	大村湾	2023年11月2日
大分県	大分川河口（大分市）	2023年11月22日
宮崎県	大淀川河口（宮崎市）	2023年10月27日
鹿児島県	天降川（霧島市）	2023年10月23日
	五反田川（いちき串木野市）	2023年11月1日
沖縄県	那覇港	2023年11月8日

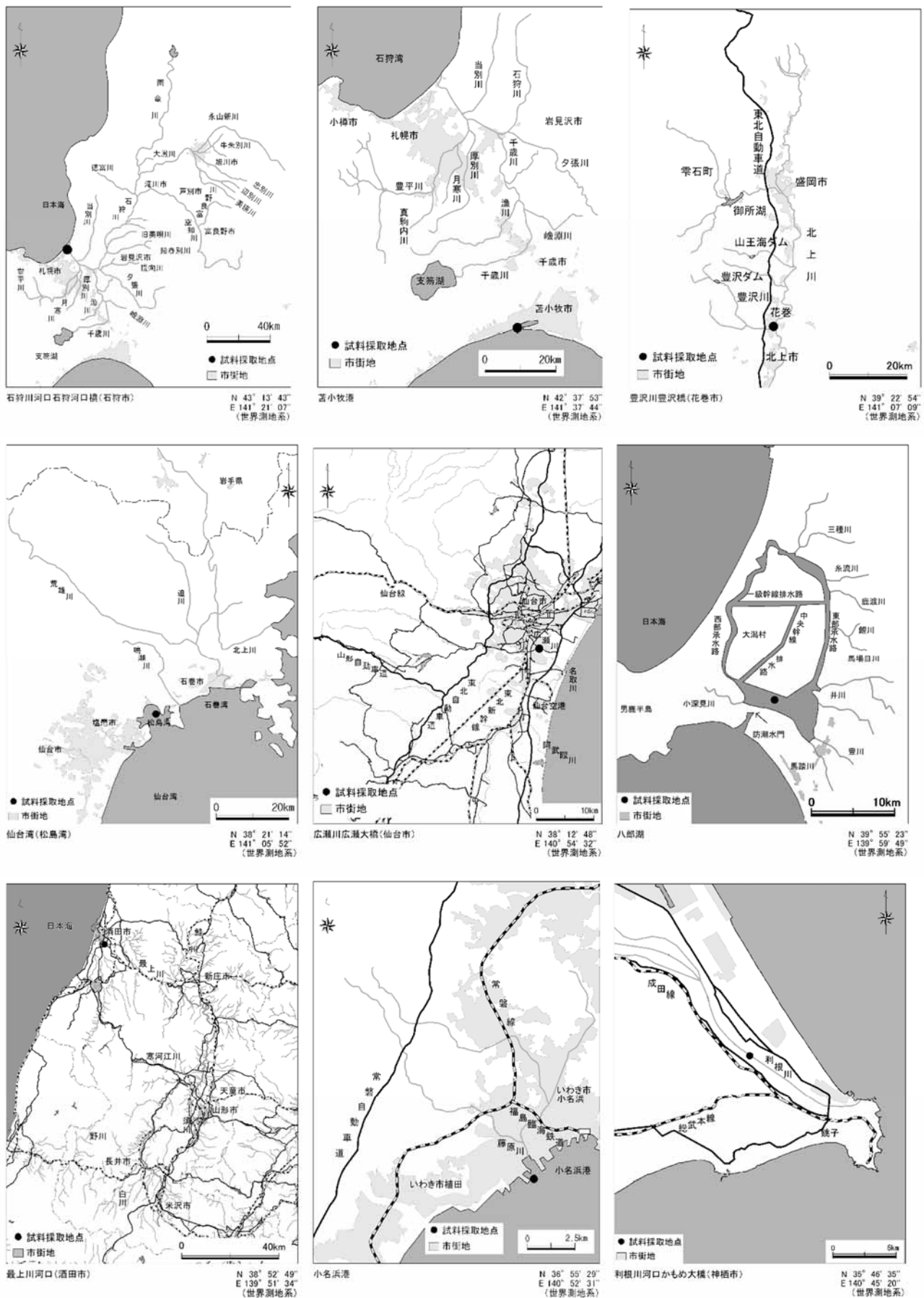


図 1-4 (1/7) 2023 年度モニタリング調査地点(底質) 詳細

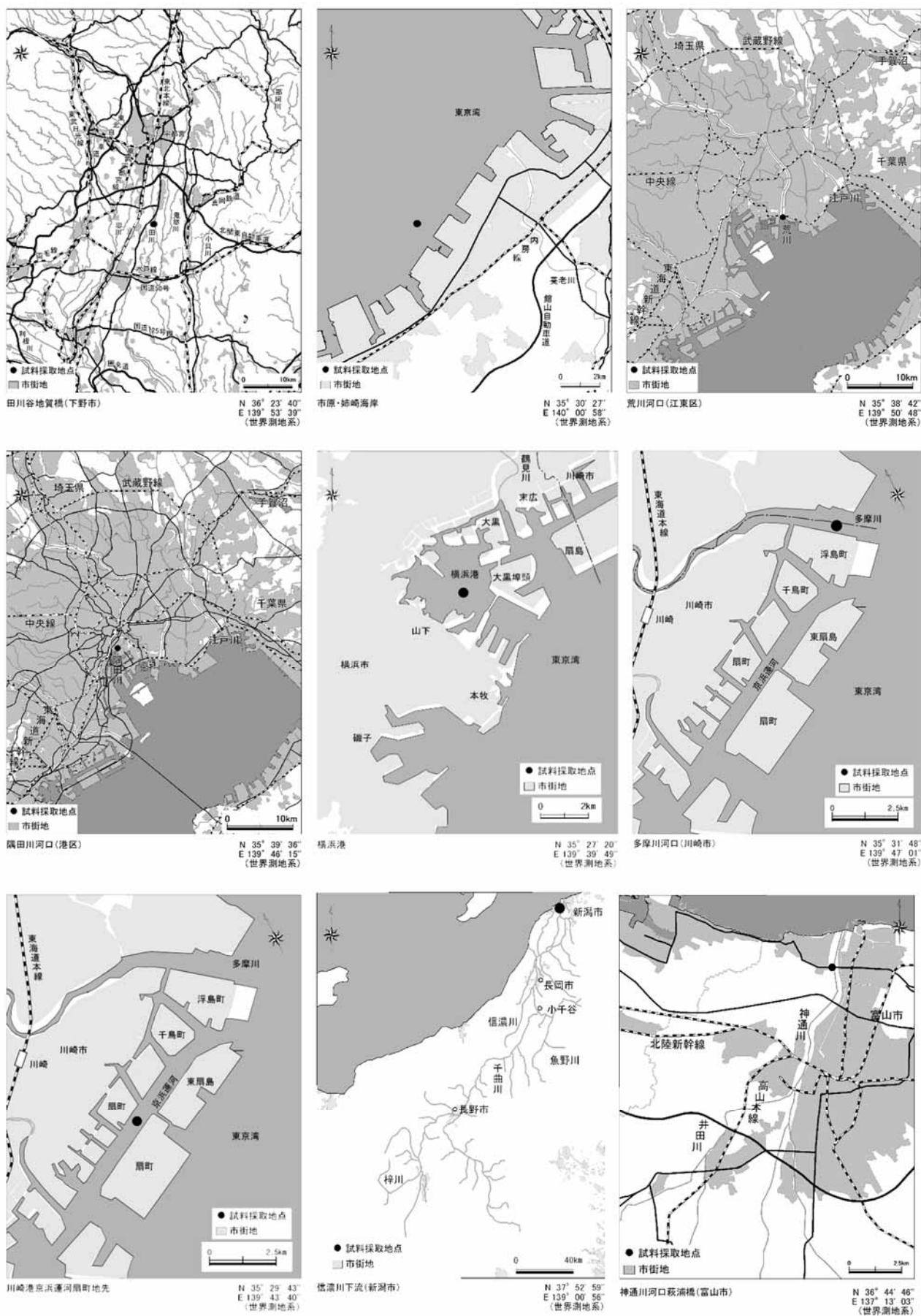


図 1-4 (2/7) 2023 年度モニタリング調査地点(底質) 詳細

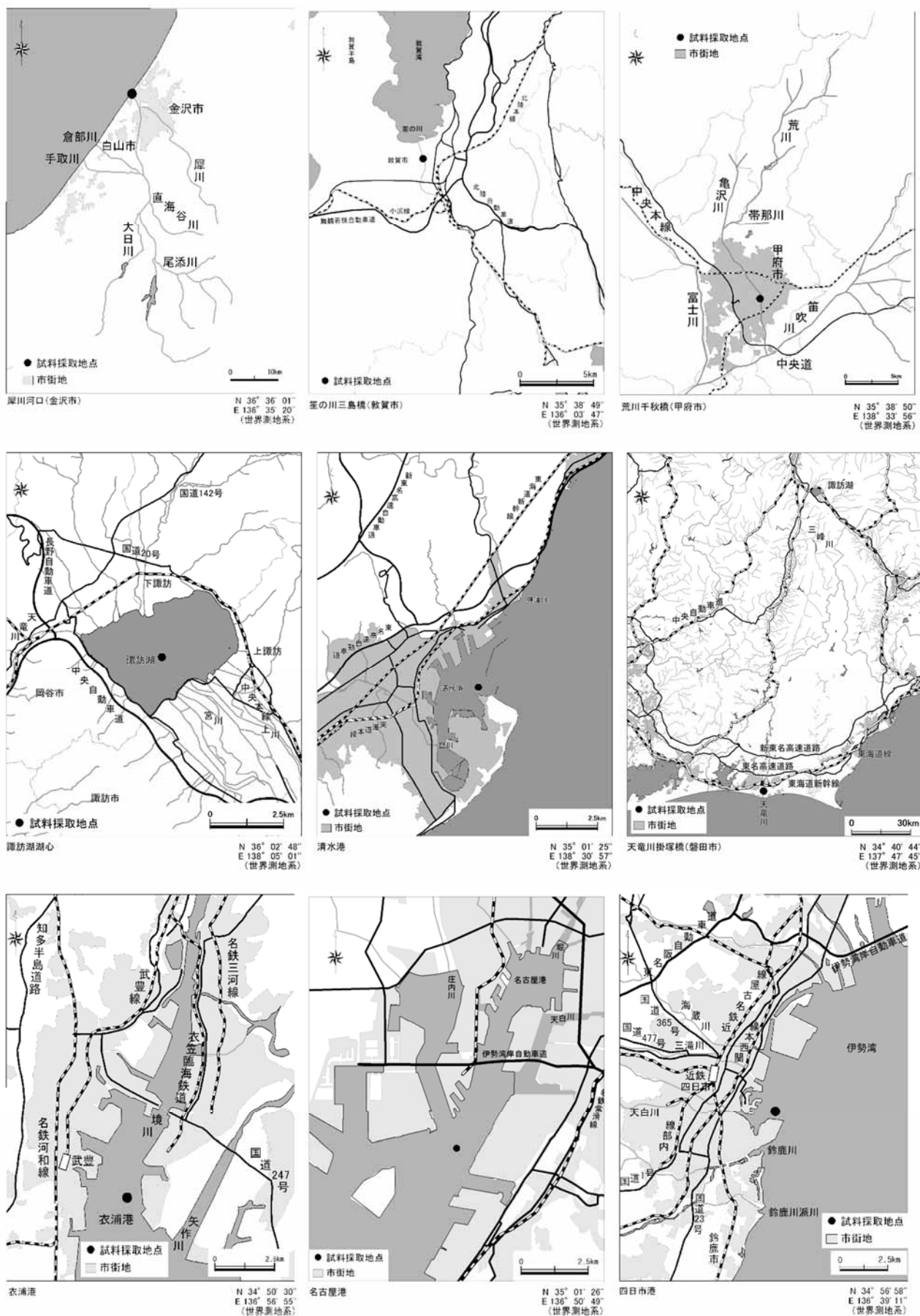


図 1-4 (3/7) 2023 年度モニタリング調査地点 (底質) 詳細

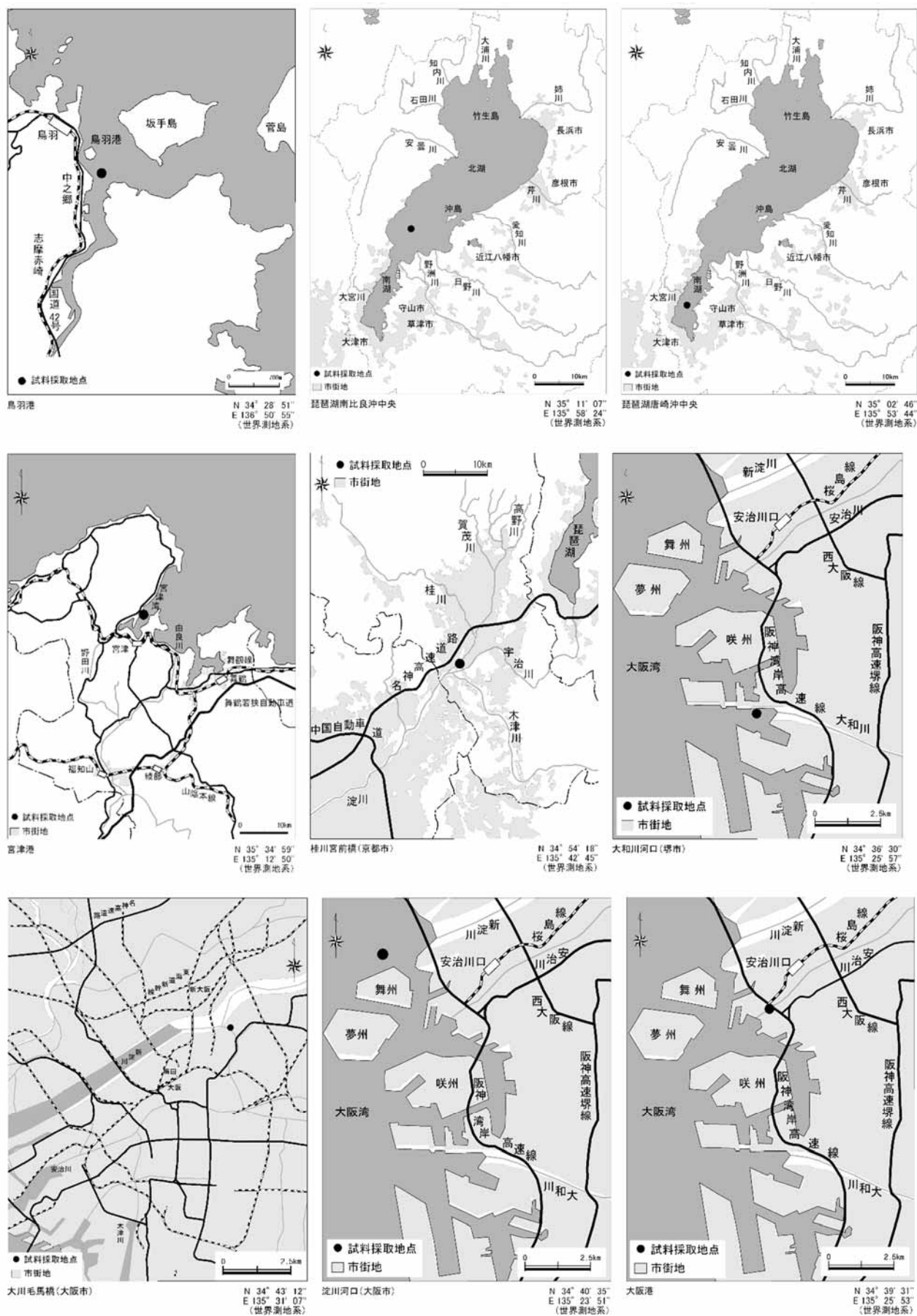


図 1-4 (4/7) 2023 年度モニタリング調査地点 (底質) 詳細

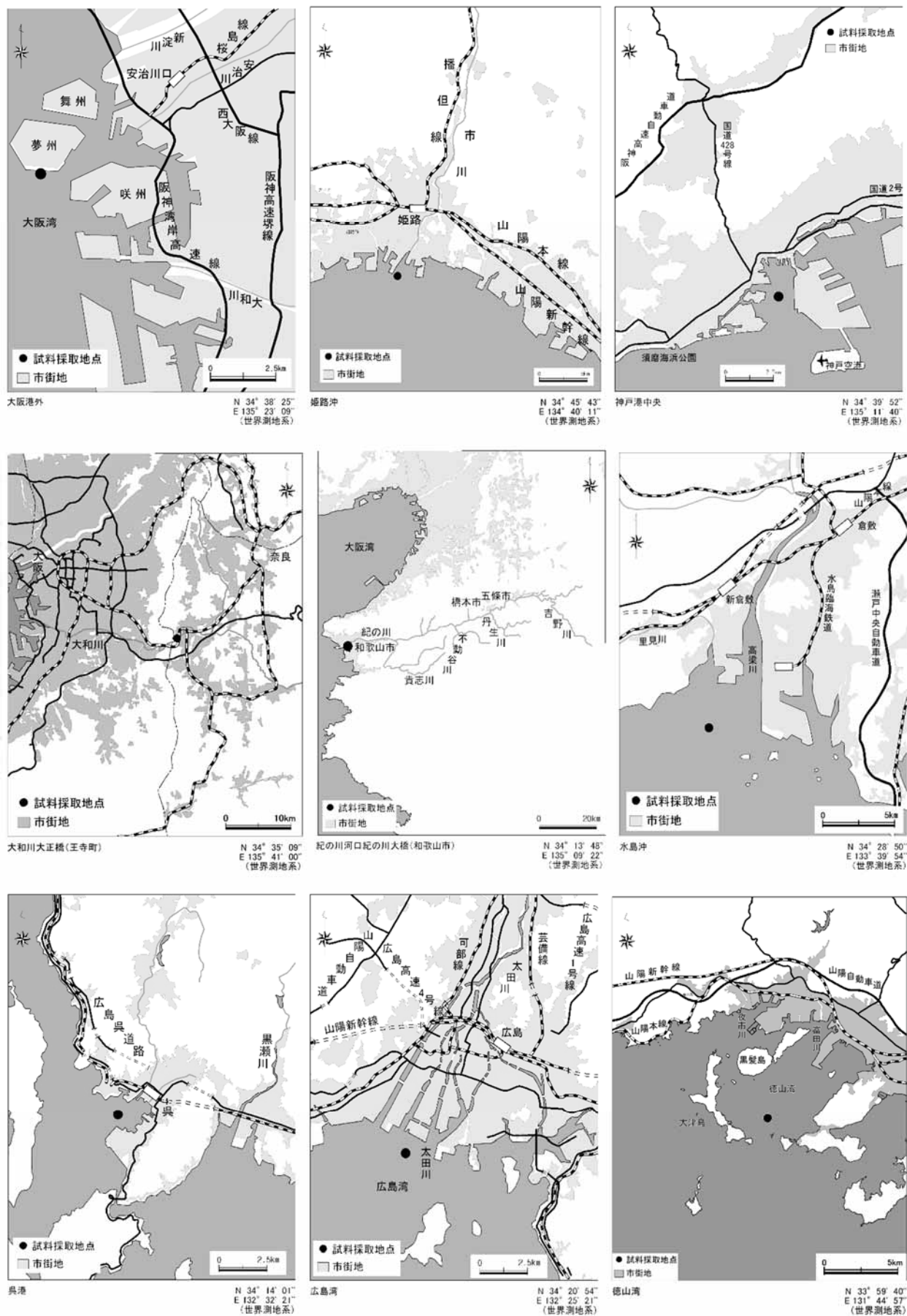


図 1-4 (5/7) 2023 年度モニタリング調査地点(底質) 詳細

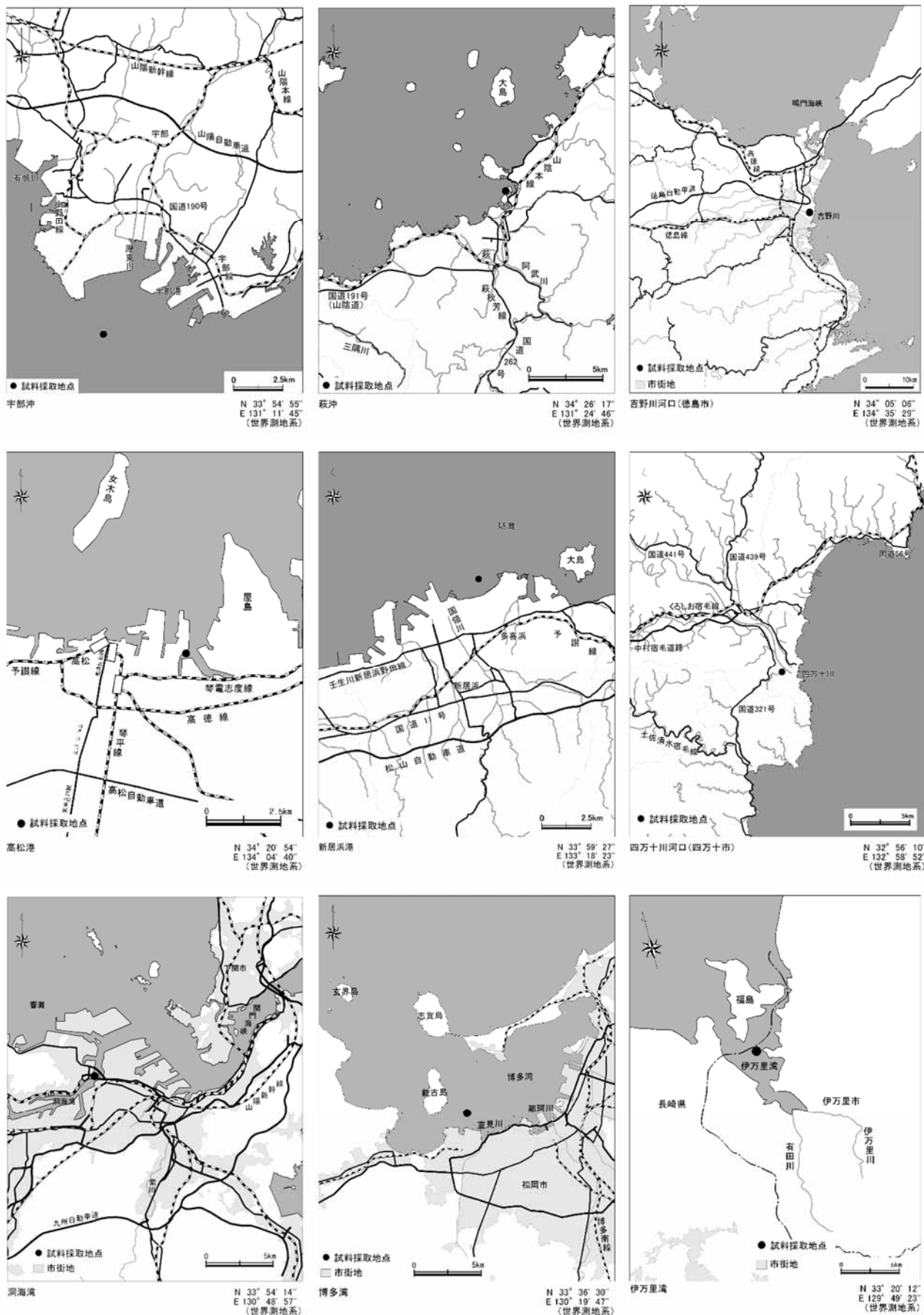


図 1-4 (6/7) 2023 年度モニタリング調査地点 (底質) 詳細

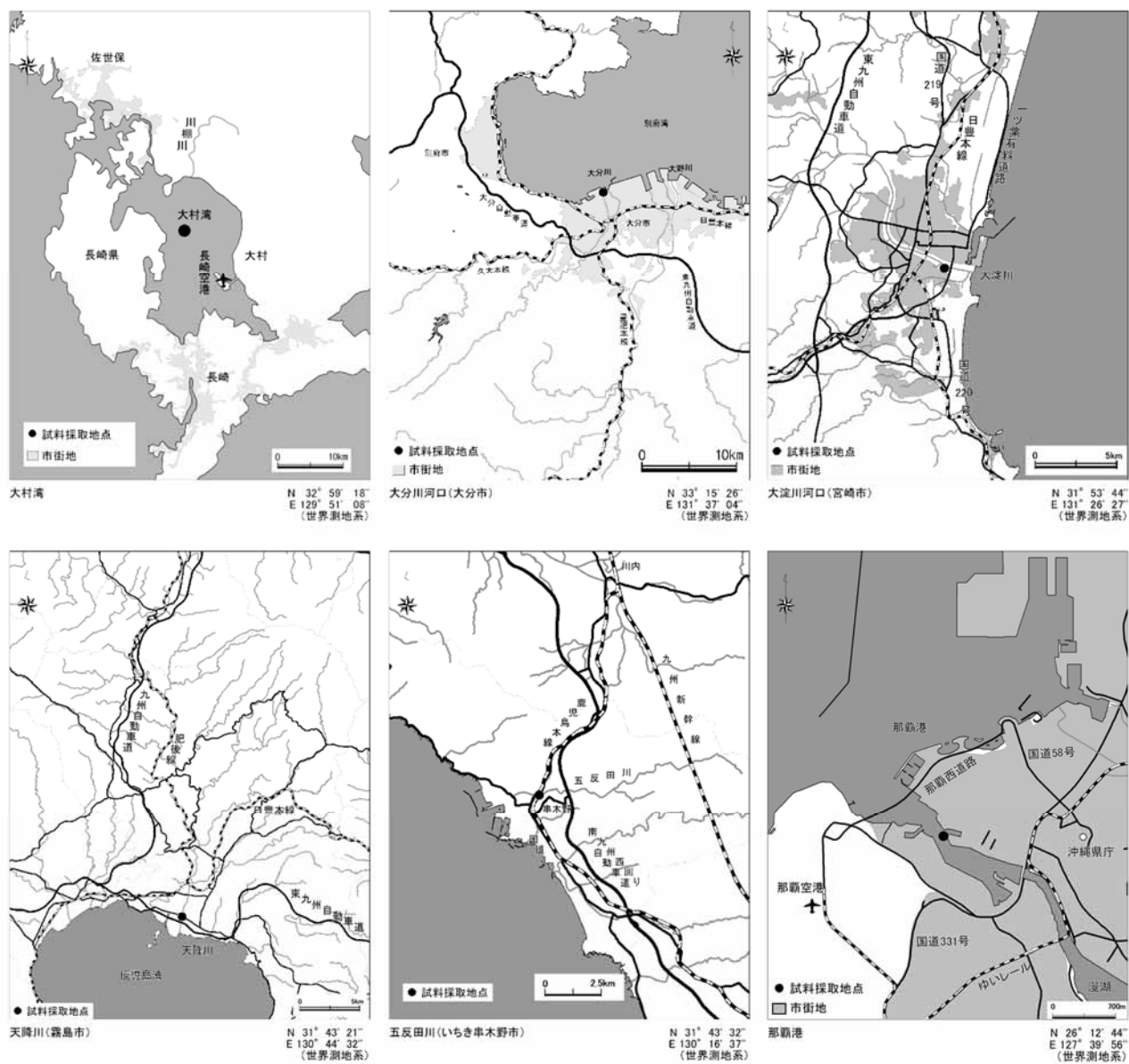


図 1-4 (7/7) 2023 年度モニタリング調査地点 (底質) 詳細

表1-3 2023年度モニタリング調査地点・生物種一覧（生物）

地方公共団体	調査地点	生物種	採取日
北海道	釧路沖	ウサギアイナメ	2023年10月19日
		シロサケ	2023年10月18日
岩手県	山田湾	ムラサキイガイ	2023年10月23日
		アイナメ	2023年11月6日
宮城県	仙台湾（松島湾）	アイナメ	2023年11月27日
茨城県	常磐沖	マサバ	2023年12月12日
東京都	東京湾	スズキ	2023年10月3日
川崎市	川崎港扇島沖	スズキ	2023年9月19日
石川県	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	2023年8月21日
名古屋市	名古屋港	ボラ	2023年9月5日
滋賀県	琵琶湖北湖竹生島	カワウ	2023年7月31日
	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	2023年4月5日
大阪府	大阪湾	スズキ	2023年10月25日
兵庫県	姫路沖	スズキ	2023年12月11日
鳥取県	天神川（倉吉市）	カワウ	2023年4月15日及び20日
	中海	スズキ	2023年11月1日
広島市	広島湾	スズキ	2023年11月13日
香川県	高松港	ボラ	2023年8月26日
高知県	四万十川河口（四万十市）	スズキ	2023年11月7日、8日、10日、11日、14日及び26日
大分県	大分川河口（大分市）	サワラ	2024年2月5日
鹿児島県	薩摩半島西岸	スズキ	2023年11月24日
沖縄県	中城湾	ミナミクロダイ	2024年1月23日



図1-5 2023年度モニタリング調査地点（生物）

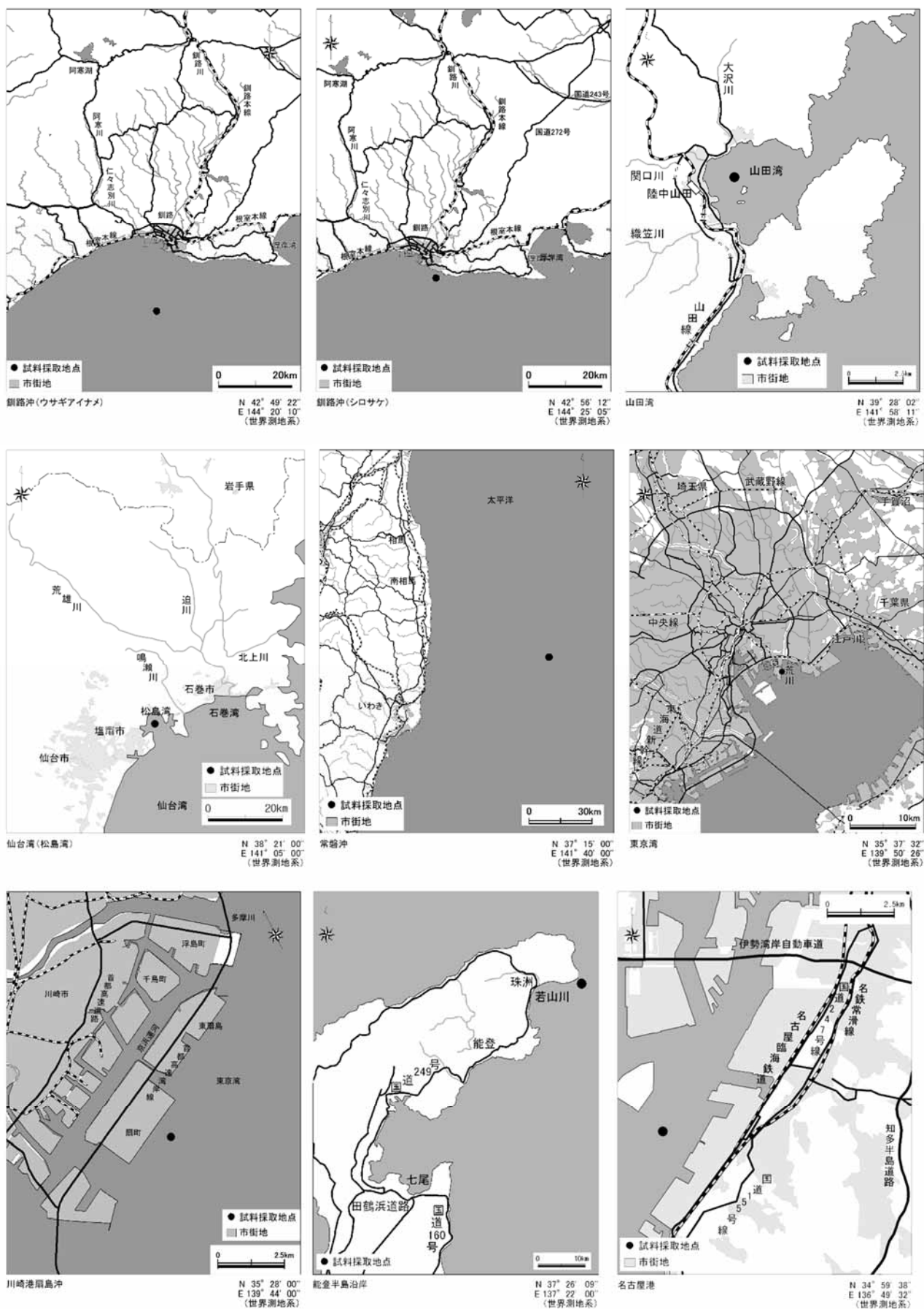


図 1-6 (1/3) 2023 年度モニタリング調査地点 (生物) 詳細

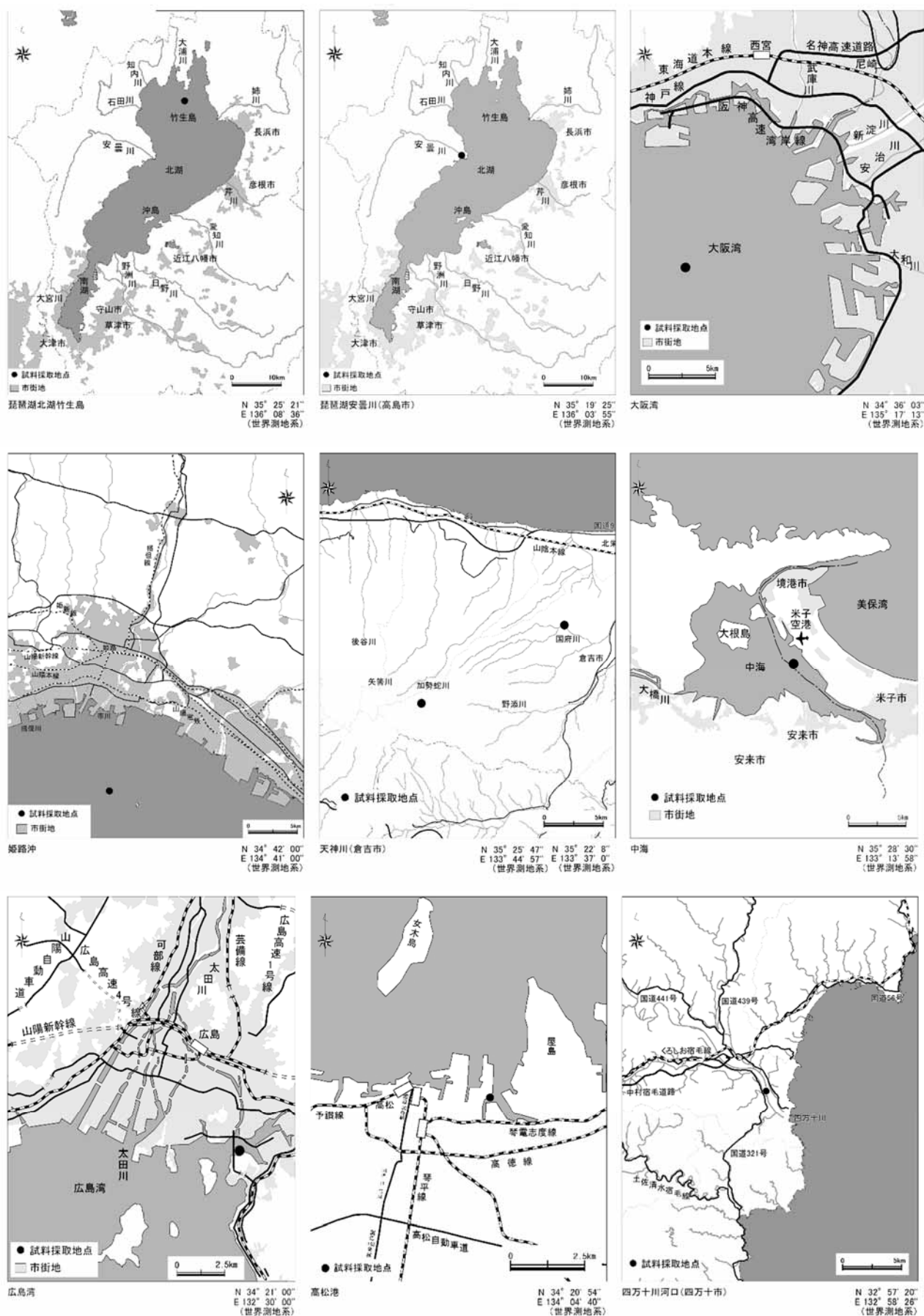


図 1-6 (2/3) 2023 年度モニタリング調査地点 (生物) 詳細

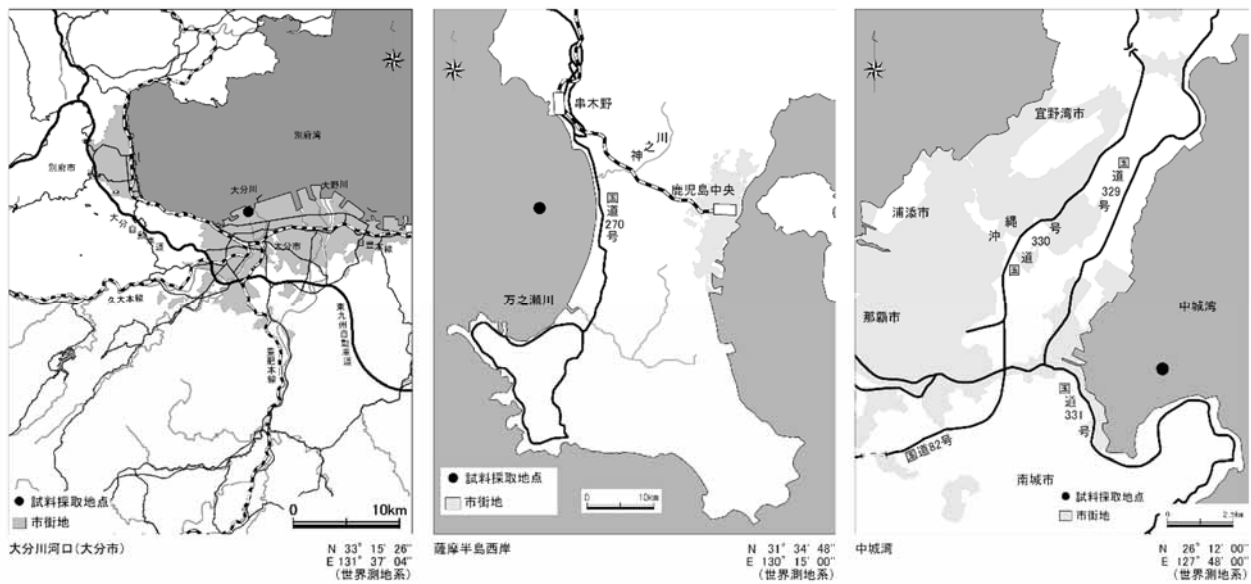


図 1-6 (3/3) 2023 年度モニタリング調査地点 (生物) 詳細

表1-4 2023年度モニタリング調査地点一覧（大気）

地方 公共団体	調査地点	採取年月日（温暖期）
北海道	北海道釧路総合振興局（釧路市）	2023年11月7日～14日※※又は2023年11月7日～10日※
札幌市	札幌芸術の森（札幌市）	2023年10月24日～27日
岩手県	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	2023年10月23日～26日
宮城県	宮城県保健環境センター（仙台市）	2023年11月27日～12月4日※※又は2023年11月27日～30日※
山形県	山形県環境科学研究所センター（村山市）	2023年11月6日～13日※※又は2023年11月6日～9日※
茨城県	茨城県霞ヶ浦環境科学センター（土浦市）	2023年11月7日～14日※※又は2023年11月7日～10日※
東京都	東京都環境科学研究所（江東区）	2023年11月6日～13日※※又は2023年11月6日～9日※
	小笠原父島（小笠原村）	2023年11月8日～15日※※又は2023年11月11日～14日※
神奈川県	神奈川県環境科学センター（平塚市）	2023年10月23日～26日
横浜市	横浜市環境科学研究所（横浜市）	2023年11月13日～20日※※又は2023年11月13日～16日※
新潟県	大山一般環境大気測定局（新潟市）	2023年10月30日～11月2日
富山県	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	2023年10月23日～26日
石川県	石川県保健環境センター（金沢市）	2023年10月23日～26日
山梨県	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	2023年10月23日～26日
長野県	長野県環境保全研究所（長野市）	2023年11月6日～13日※※又は2023年11月6日～9日※
岐阜県	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	2023年11月27日～30日
名古屋市	千種区平和公園（名古屋市）	2023年11月7日～14日※※又は2023年11月7日～10日※
三重県	三重県保健環境研究所（四日市市）	2023年11月13日～16日
京都府	京都府立城陽高等学校（城陽市）	2023年11月13日～16日
大阪府	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	2023年11月13日～16日
兵庫県	兵庫県環境研究センター（神戸市）	2023年10月30日～11月2日
神戸市	神戸市健康科学研究所（神戸市）	2023年11月14日～17日
奈良県	天理一般環境大気測定局（天理市）	2023年11月27日～30日
島根県	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	2023年10月17日～20日
広島市	広島市立国泰寺中学校（広島市）	2023年10月23日～26日
山口県	山口県環境保健センター（山口市）	2023年10月17日～24日※※又は2023年10月17日～20日※
	萩健康福祉センター（萩市）	2023年10月17日～24日※※又は2023年10月17日～20日※
徳島県	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	2023年11月27日～30日
香川県	香川県環境保健研究センター（高松市）	2023年11月6日～13日※※又は2023年11月6日～9日※
愛媛県	愛媛県南予地方局（宇和島市）	2023年10月30日～11月2日
佐賀県	佐賀県環境センター（佐賀市）	2023年10月30日～11月6日※※又は2023年10月30日～11月2日※
熊本県	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	2023年10月23日～26日
宮崎県	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	2023年11月7日～14日※※又は2023年11月7日～10日※
鹿児島県	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	2023年10月30日～11月2日
沖縄県	辺戸岬（国頭村）	2023年10月30日～11月2日

（注）※は [21] ヘキサクロブタ-1,3-ジエンを採取したことを、※※は [21] ヘキサクロブタ-1,3-ジエン以外の物質を、記載がないものについては全ての物質を採取したことをそれぞれ意味する。



図1-7 2023年度モニタリング調査地点 (大気)

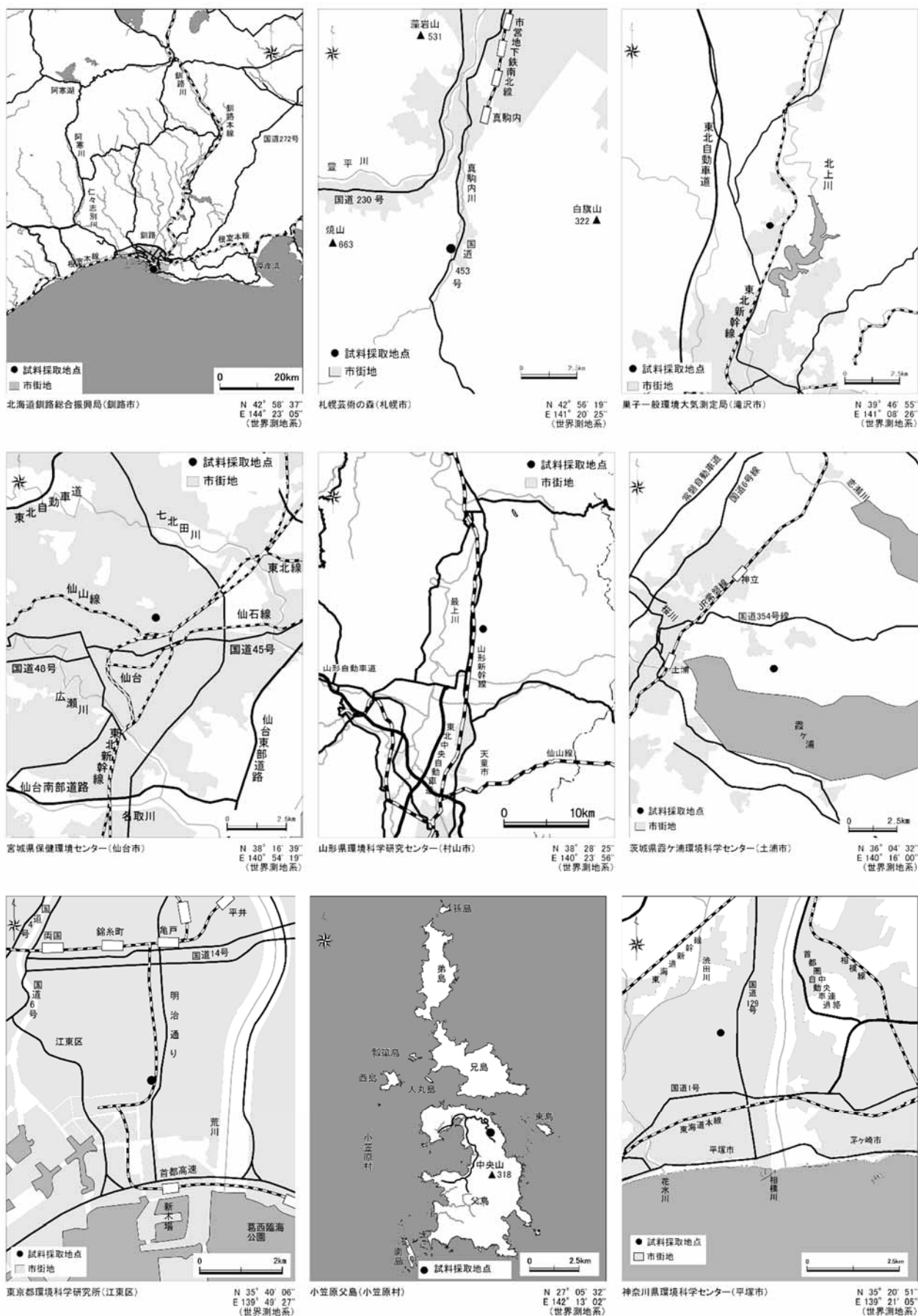
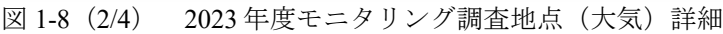


図 1-8 (1/4) 2023 年度モニタリング調査地点 (大気) 詳細



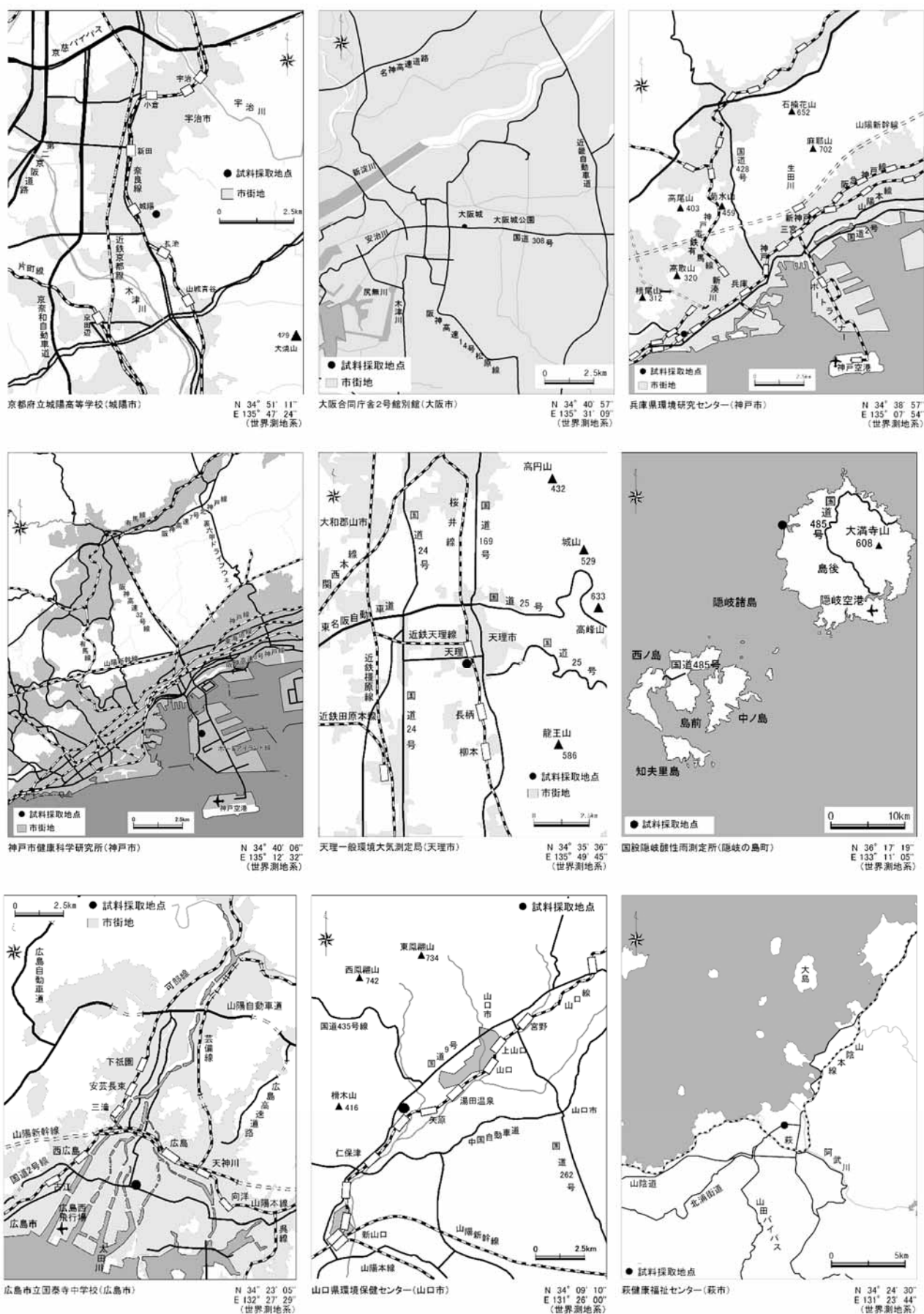


図 1-8 (3/4) 2023 年度モニタリング調査地点 (大気) 詳細

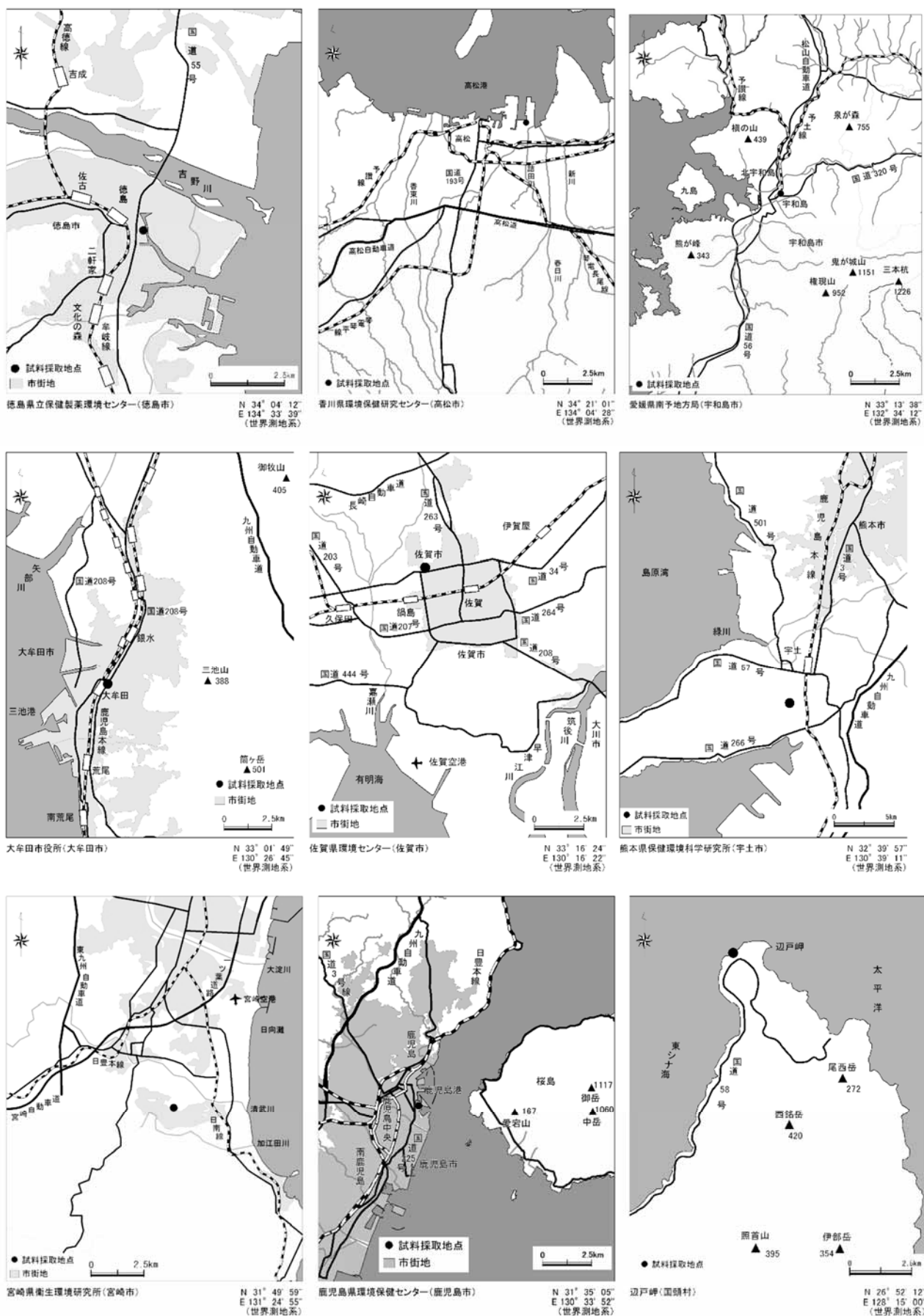


図 1-8 (4/4) 2023 年度モニタリング調査地点 (大気) 詳細

表2 調査対象生物種の特性等

生物種		生物種の特性等	調査地点	調査目的	備考
貝類	ムラサキイガイ (<i>Mytilus galloprovincialis</i>)	①熱帯を除き、世界的に分布する。 ②内湾岩礁、橋脚等に付着する。	山田湾 能登半島沿岸	特定地域の残留実態の把握	残留レベルの異なる2地点で調査を実施
	アイナメ (<i>Hexagrammos otakii</i>)	①北海道から南日本、朝鮮半島、中国に分布する。 ②5～50mの浅海域に生息する。	山田湾 仙台湾（松島湾）	特定地域の残留実態の把握	
魚類	ウサギアイナメ (<i>Hexagrammos lagocephalus</i>)	①北海道、日高以東の寒流域に生息する。 ②アイナメより大きく、生息海底にて、口に入る大きさの魚を食べる。	釧路沖	特定地域の残留実態の把握	
	ウグイ (<i>Tribolodon hakonensis</i>)	①日本各地の淡水域に広く分布する。 ②主として昆虫類を捕食する。	琵琶湖安曇川（高島市）	特定地域の残留実態の把握	
	サワラ (<i>Scomberomorus niphonius</i>)	①東アジアの亜熱帯・温帯に分布する。 ②春から秋にかけては沿岸表層を、冬は深層をそれぞれ主な生息場所とする。	大分川河口（大分市）	特定地域の残留実態の把握	
	シロサケ (<i>Oncorhynchus keta</i>)	①北太平洋、日本海、ベーリング海、オホーツク海、アラスカ湾全体、北極海の一部に分布する。 ②日本では、太平洋側では利根川、日本海側では山口県以北の河川に遡上する。 ③化学物質濃縮性は中位といわれている。	釧路沖	地球的規模での残留実態の把握	
	スズキ (<i>Lateolabrax japonicus</i>)	①日本各地、朝鮮半島、中国の沿岸部に分布する。 ②成長の過程で、淡水域、汽水域に來遊することがある。 ③化学物質濃縮性は高位といわれている。	東京湾 川崎港扇島沖 大阪湾 姫路沖 中海 広島湾 四万十川河口（四万十市） 薩摩半島西岸	特定地域の残留実態の把握	残留レベルの異なる8地点で調査を実施
	ボラ (<i>Mugil cephalus</i>)	①ほぼ全世界の熱帯・温帯に広く分布する。 ②成長の過程で、淡水域、汽水域に來遊することがある。	名古屋港 高松港	特定地域の残留実態の把握	
	マサバ (<i>Scomber japonicus</i>)	①全世界の亜熱帯・温帯に広く分布する。 ②春に北上・秋に南下という季節的な回遊を行う。	常磐沖	特定地域の残留実態の把握	
鳥類	ミナミクロダイ (<i>Acanthopagrus sivicolus</i>)	①南西諸島に分布する。 ②サンゴ礁海域及び河川水の流入する湾内に生息する。	中城湾	特定地域の残留実態の把握	
	カワウ（亜成鳥）※ (<i>Phalacrocorax carbo</i>)	①日本各地に広く分布する。 ②魚類を主食とする。 ③化学物質濃縮性は高位といわれている。	琵琶湖北湖竹生島 天神川（倉吉市）	高次捕食動物の残留実態の把握	

※諸外国の調査において、カワウの卵を対象とした調査実施している例があることから、本調査においても他の1地点で卵を採取し、結果については参考値として扱い、参考資料に示した。

表3-1 2023年度モニタリング調査（生物 貝類）検体の概要

調査地点（生物種）	採取年月	検体番号	性別	個体数	体長（cm）（平均値）	体重（g）（平均値）	水分（%）	脂質分（%）
山田湾 （ムラサキイガイ）	2023 年 10 月	1	不明	130	9.3～ 10.8 (10.0)	53.0～ 117.6 (80.2)	78.4	2.1
		2	不明	180	7.8～ 8.9 (8.2)	31.0～ 64.9 (45.7)	77.7	2.1
		3	不明	267	6.6～ 7.5 (7.0)	19.5～ 40.9 (28.6)	76.7	2.3
能登半島沿岸 （ムラサキイガイ）	2023 年 8 月	1	不明	35	14.2～ 16.4 (15.2)	237～ 523 (323)	73.4	2.2
		2	不明	50	12.5～ 15.0 (14.0)	168～ 348 (243)	71.9	2.3
		3	不明	65	10.0～ 13.3 (11.4)	93～ 208 (140)	71.9	2.2

表 3-2（1/2） 2023 年度モニタリング調査（生物 魚類）検体の概要

調査地点（生物種）	採取年月	検体番号	性別	個体数	体長（cm）（平均値）	体重（g）（平均値）	水分（%）	脂質分（%）
釧路沖 （ウサギアイナメ）	2023 年 10 月	1	混合	2	48.0～ 48.5 (48.3)	1,580～ 1,820 (1,700)	77.7	2.1
		2	混合	2	44.0～ 50.0 (47.0)	1,250～ 1,450 (1,350)	77.7	2.4
		3	混合	2	50.0～ 59.0 (54.5)	1,300～ 2,150 (1,725)	78.1	1.6
釧路沖 （シロサケ）	2023 年 10 月	1	雌	1	70.0	3,200	73.3	2.6
		2	雌	1	69.0	3,100	74.5	1.6
		3	雄	1	68.0	2,900	72.4	3.2
山田湾 （アイナメ）	2023 年 11 月	1	不明	10	26.9～ 33.3 (28.9)	423～ 606 (492)	77.1	3.2
		2	不明	15	24.5～ 26.6 (25.6)	342～ 399 (373)	74.9	3.4
		3	不明	18	22.7～ 24.6 (23.7)	185～ 327 (277)	74.7	3.4
仙台湾（松島湾） （アイナメ）	2023 年 11 月	1	不明	19	19.0～ 25.8 (23.1)	142～ 254 (206)	80.2	0.7
		2	不明	11	25.5～ 30.0 (27.5)	257～ 500 (353)		
		3	不明	6	30.6～ 38.7 (33.1)	501～ 892 (638)		
常磐沖 （マサバ）	2023 年 12 月	1	不明	21	25.0～ 31.0 (26.7)	235～ 389 (270)	33.9	1.7
		2	不明	27	23.0～ 30.0 (24.8)	183～ 235 (204)	31.7	1.3
		3	不明	36	20.0～ 29.0 (22.6)	107～ 178 (153)	28.3	1.2
東京湾 （スズキ）	2023 年 10 月	1	混合	2	55.5～ 70.0 (62.8)	2,476～ 3,544 (3,010)	78.1	1.3
		2	混合	3	48.9～ 53.0 (50.5)	1,474～ 1,968 (1,665)	77.8	1.9
		3	混合	4	44.3～ 46.7 (45.6)	966～ 1,175 (1,089)	78.9	1.1
川崎港扇島沖 （スズキ）	2023 年 9 月	1	雄	21	27.0～ 32.5 (29.4)	290～ 503 (384)	74.7	1.1
		2	雌	17	26.5～ 29.5 (28.0)	293～ 390 (353)	73.6	1.3
		3	雌	14	29.5～ 33.0 (30.4)	334～ 513 (416)	69.7	1.2
名古屋港（ボラ）	2023 年 9 月	1	不明	9	25.5～ 29.8 (27.8)	527～ 739 (622)	75.8	2.9
		2	不明	9	25.5～ 32.2 (28.6)	519～ 876 (665)		
		3	不明	9	25.8～ 32.0 (27.7)	539～ 911 (642)		
琵琶湖安曇川（高島市） （ウグイ）	2023 年 4 月	1	雄	25	22.2～ 26.9 (24.9)	133～ 257 (204)	73.8	3.5
		2	雌	25	22.5～ 28.3 (25.2)	126～ 291 (204)	75.0	3.5
		3	雌	25	24.3～ 32.5 (26.1)	151～ 500 (221)	73.8	3.8
大阪湾 （スズキ）	2023 年 10 月	1	混合	4	34.2～ 47.5 (38.7)	560～ 1,400 (805)	77.5	2.0
		2	雌	2	49.3～ 49.4 (49.4)	1,440～ 1,720 (1,580)		
		3	雌	2	45.8～ 53.4 (49.6)	1,260～ 2,220 (1,740)		
姫路沖 （スズキ）	2023 年 12 月	1	不明	1	60.5	2,520	80.8	0.9
		2	不明	1	60.2	2,780		
		3	不明	1	60.0	2,840		
中海 （スズキ）	2023 年 11 月	1	混合	9	38.5～ 48.9 (43.8)	765～ 1245 (1,010)	80.2	1.0
		2	混合	10	30.5～ 41.5 (34.3)	414～ 826 (580)	80.1	1.0
		3	混合	11	27.0～ 31.5 (29.6)	269～ 406 (347)	79.6	0.9
広島湾 （スズキ）	2023 年 11 月	1	雄	3	46.1～ 46.9 (46.4)	1,286～ 1,468 (1,395)	74.6	1.0
		2	混合	2	53.5～ 56.8 (55.2)	1,400～ 1,850 (1,625)	77.8	
		3	雌	2	47.2～ 49.1 (48.2)	1,627～ 1,799 (1,713)	75.9	
高松港 （ボラ）	2023 年 8 月	1	不明	1	58.0	2,100	69.5	3.8
		2	不明	1	57.0	1,950	70.0	4.7
		3	不明	1	56.0	1,950	67.7	4.8

表 3-2 (2/2) 2023 年度モニタリング調査（生物 魚類）検体の概要

調査地点（生物種）	採取 年月	検体 番号	性別	個体数	体長（cm）（平均値）	体重（g）（平均値）	水分 （%）	脂質分 （%）
四万十川河口（四万十市） （スズキ）	2023 年 11 月	1	不明	4	27.3 ～ 48.0 (33.6)	370 ～ 1,652 (731)	73.9	1.0
		2	不明	7	27.2 ～ 31.0 (29.1)	376 ～ 577 (475)	70.5	1.1
		3	不明	8	20.2 ～ 30.2 (26.5)	207 ～ 515 (378)	72.9	0.9
大分川河口（大分市） （サワラ）	2024 年 2 月	1	不明	1	81.5	4,919	40.9	9.7
		2	不明	1	79.5	4,401	46.8	10.0
薩摩半島西岸 （スズキ）	2023 年 11 月	1	雄	3	44.5 ～ 48.5 (46.8)	1,208 ～ 1,462 (1,361)	75.3	2.5
		2	混合	3	47.5 ～ 50.5 (49.2)	1,237 ～ 1,589 (1,402)	76.2	1.7
		3	混合	3	45.0 ～ 51.0 (47.3)	1,213 ～ 1,500 (1,386)	76.5	1.5
中城湾 （ミナミクロダイ）	2024 年 1 月	1	雌	3	36.0 ～ 40.0 (37.8)	855 ～ 1,150 (988)	78.7	0.9
		2	雄	3	29.5 ～ 41.0 (34.2)	525 ～ 1,365 (830)	76.3	1.4
		3	雌	3	26.5 ～ 33.0 (30.3)	505 ～ 645 (570)	78.4	1.2

表 3-3 2023 年度モニタリング調査（生物 鳥類）検体の概要

調査地点（生物種）	採取 年月	検体 番号	性別	個体数	体長（cm）（平均値）	体重（g）（平均値）	水分 （%）	脂質分 （%）
琵琶湖北湖竹生島 （カワウ）	2023 年 7 月	1	雄	1	111	2,560	70.5	5.0
		2	雄	1	108	2,300		
		3	雄	1	105	1,700		
天神川（倉吉市） （カワウ）	2023 年 4 月	1	雄	1	109	2,000	69.3	3.7
		2	雄	1	108	2,080		

（注 1）カワウは駆除した個体を検体とした。

（注 2）天神川（倉吉市）では、採取したそれぞれから調整した 2 試料を等量ずつ混合して 1 検体/地点として測定した。